

# 総社市における外国人就業者の 日本語教育支援に関する調査報告書

総社市 市民生活部

人権・まちづくり課 国際・交流推進係

平成 30 年 11 月

## はじめに

総社市では平成 21 年 4 月に、人権・まちづくり課内に国際・交流推進係を新設し、多文化共生施策を市政の重要施策と位置づけています。平成 22 年度から現在に至るまで、文化庁「生活者としての外国人のための日本語教育事業」の委託を受け、市を事業主体とする「総社市地域参加型生活サポート日本語教育事業」を展開しています。

本市日本語教育事業において、〈地域〉をキーワードに以下に掲げる 6 つの取組を展開し、外国人住民の日本語教育を、地域住民同士の交流を通して、生活支援の一環として地域全体でサポートするシステムの構築とネットワーク作りを行っています。

- (1) 地域でつながる日本語教室
- (2) 地域に根ざした日本語学習サポーター育成研修
- (3) 地域密着型日本語学習教材作成事業
- (4) 地域コミュニティ連携防災訓練事業
- (5) 地域ではぐくむ子育て応援事業
- (6) 地域で働く外国人就業者の日本語教育支援に関する調査研究事業

日本語教育事業を進める中、事業運営を巡る問題や課題、目指すべき方向性など様々な課題が出てきました。そのような中、総社市日本語教育事業運営委員兼コーディネーターである岡山大学大学院社会文化科学研究科・中東靖恵准教授による提言のもと、これまで 2 度の実態調査を行い、報告書をまとめました。

『総社市における南米系定住外国人の言語生活実態調査報告書』（平成 24 年 7 月）

『総社市における多文化共生推進施策に関する意識調査報告書』（平成 28 年 6 月）

日本語教育事業を始めた当初、総社市に暮らす外国人の多くを占めていたのはブラジル、ペルーなど南米系の定住外国人でしたが、平成 28 年度以後、主に企業で働くベトナムからの技能実習生が増え始め、現在も増加の一途をたどっています。そこで、外国人を雇用する総社市内の企業と、企業で働く外国人（ベトナム人）を対象に、外国人就業者の日本語教育支援に関する実態調査を行うことにしました。

今後、ますます増加する外国人就業者を地域社会でどのように受け入れ、そのためにどのような日本語教育支援をしていけばよいのか、本市日本語教育事業の今後の方向性を探るとともに、多文化共生施策に役立てていきたいと思えます。

本調査の実施にあたり、ご協力いただきました多くの皆様に心から御礼申し上げます。

平成 30 年 11 月

総社市市民生活部人権・まちづくり課国際・交流推進係

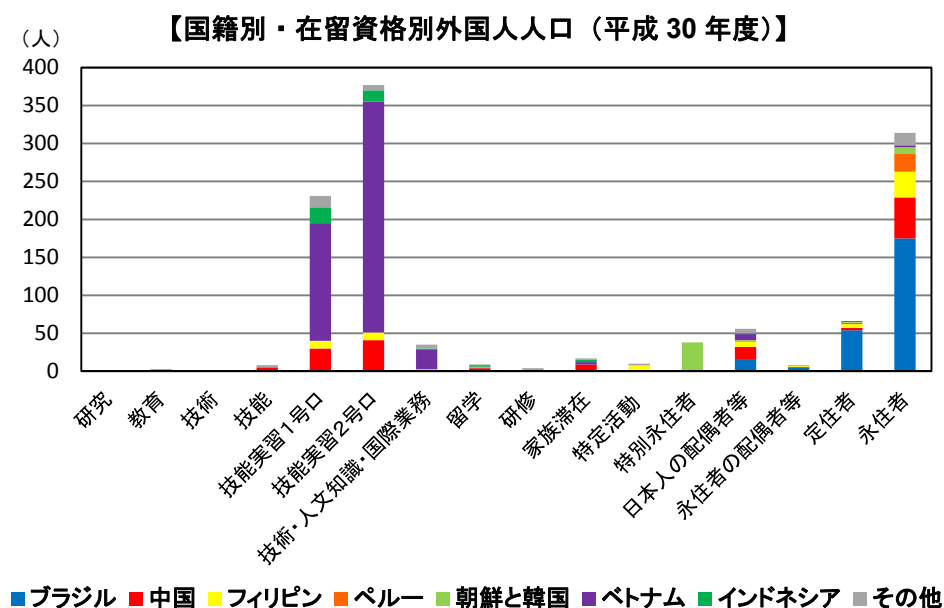
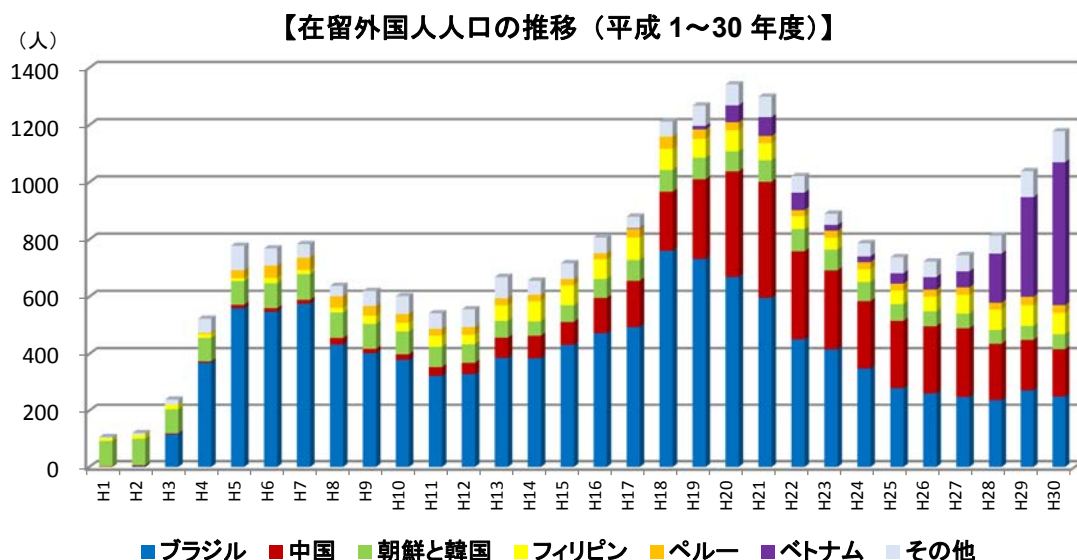
## 目 次

はじめに .....	1
1. 総社市に暮らす外国人 .....	3
2. 総社市における外国人就業者の日本語教育支援に関する調査【1】 .....	4
2-1 調査の概要 .....	4
2-2 調査の結果 .....	5
【1】外国人就業者について .....	5
【2】外国人就業者の日本語能力・日本語教育支援について .....	7
【3】総社市における外国人支援について .....	10
3. 総社市における外国人就業者の日本語教育支援に関する調査【2】 .....	13
3-1 調査の概要 .....	13
3-2 調査の結果 .....	14
【1】属性・在留資格・業種・来日時期・来日目的 .....	14
【2】日本語や日常生活で困っていること .....	16
【3】日本語学習・日本語教室への希望 .....	17
資料：調査票 .....	19
1. 企業向け	
2. 外国人向け（日本語・ベトナム語訳付き）	

## 1. 総社市に暮らす外国人

総社市の外国人市民は、平成30年4月1日現在、1,178人であり、総人口68,537人の1.72%を占めています。国籍別では、ベトナム(42.4%)、ブラジル(21.2%)、中国(14.2%)が多く、総計25カ国の外国人市民が居住しています。平成20年の経済状況の悪化に伴う非正規職員の派遣切り等により在留外国人人口は減少していましたが、平成27年度以後は増加に転じ、近年、ベトナム、フィリピン、インドネシアなど東南アジア出身者の割合が増加しています。

在留資格別に見ると、ブラジル人を中心とした南米出身者は「定住者」「永住者」及びその配偶者、ベトナム人は「技能実習」がほとんどです。外国人市民の多国籍化や、技能実習生の急増など、外国人市民の状況の変化により行政に対するニーズも多様化しています。



## 2. 総社市における外国人就業者の日本語教育支援に関する調査【1】

### 2-1 調査の概要

(1) 調査対象：

岡山県総社市内の企業 15社

(2) 調査期間：

2017年9月～10月

(3) 調査方法：

調査票を送付・回収する郵送法（自記式）

(4) 調査項目：

【1】外国人就業者

【2】外国人就業者の日本語能力・日本語教育支援

【3】総社市における外国人支援

に関する計17項目。

(5) 調査の実施：

調査の設計・調査項目の選定は、総社市日本語教育事業運営委員兼コーディネーターである中東靖恵准教授が行い、調査票の送付・回収は総社市市民生活部人権・まちづくり課国際・交流推進係が行った。

(6) 調査票回収数：

9票（調査票送付数：15票，回収率60.0%）

## 2-2 調査の結果

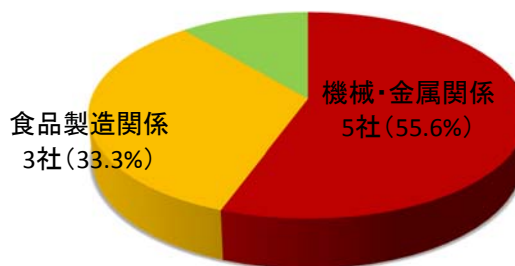
### 【1】外国人就業者について

回答を得られた9社を業種別に見ると「機械・金属」「食品製造」「繊維・衣服（縫製）」関係企業である。8社で外国人を雇用しており、全就業者数の2～4割を占めると答えた企業が多い。国籍別に見ると、「機械・金属」関係企業ではブラジル、インドネシア、「食品製造」「繊維・衣服（縫製）」関係企業では、ベトナム、中国、フィリピンが多い。外国人を雇用する理由には、「人手不足」を挙げる企業が多い。

#### (1) 業種 (n=9)

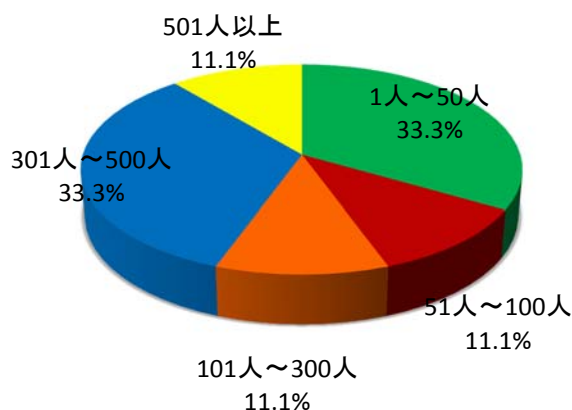
	企業数	%
機械・金属関係	5	55.6
食品製造関係	3	33.3
繊維・衣服(縫製)関係	1	11.1

繊維・衣服(縫製)関係  
1社(11.1%)



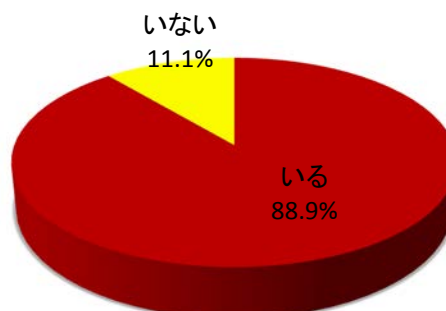
#### (2) 全就業者数 (n=9)

	企業数	業種内訳
1人～50人	3	機械・金属(2), 繊維・衣服(1)
51人～100人	1	機械・金属(1)
101人～300人	1	食品製造(1)
301人～500人	3	機械・金属(1)・食品製造(2)
501人以上	1	機械・金属(1)



#### (3) 外国人就業者の有無 (n=9)

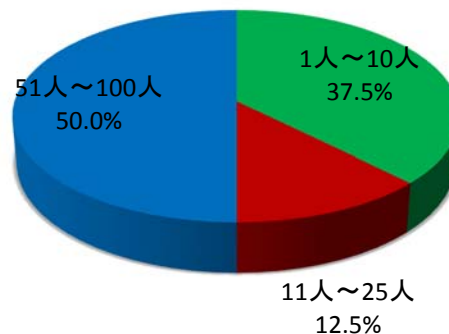
	企業数	%
いる	8	88.9
いない	1	11.1
過去にはいたが、今はいない	0	0.0



\* 「いない」：機械・金属関係企業 1社

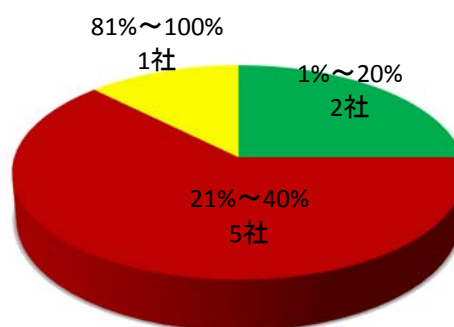
(4-1) 外国人就業者の人数 (n=8)

	企業数	業種内訳
1人～10人	3	機械・金属(2), 繊維・衣服(1)
11人～25人	1	機械・金属(1)
26人～50人	0	—
51人～100人	4	機械・金属(1)・ 食品製造(3)



(4-2) 全就業者数に占める外国人就業者の割合 (n=8)

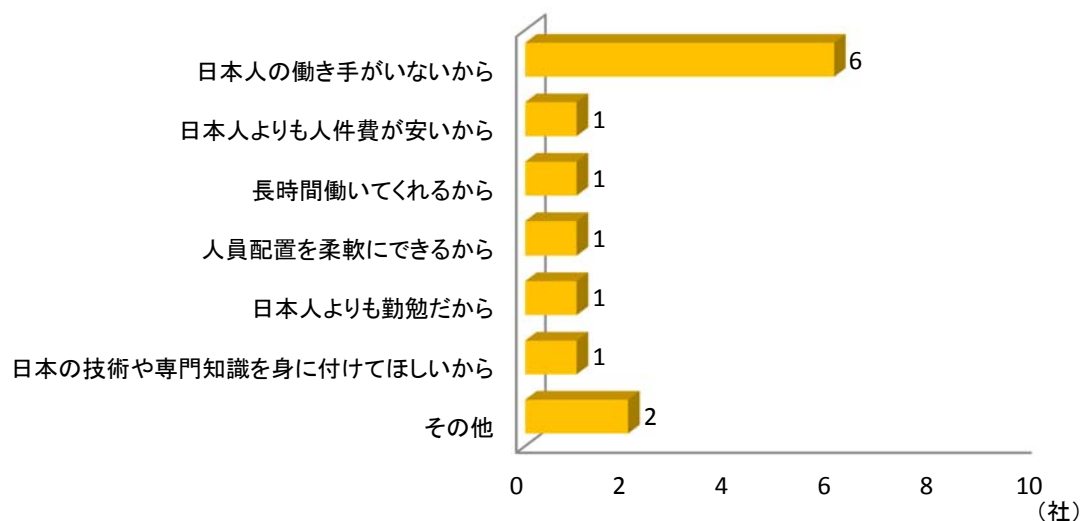
	企業数	業種内訳
1%～20%	2	機械・金属(1), 食品製造(1)
21%～40%	5	機械・金属(2), 食品製造(2), 繊維・衣服(1)
41%～60%	0	—
61%～80%	0	—
81%～100%	1	機械・金属(1)



(5) 外国人就業者の主な国籍・在留資格 (n=8)

業種	国籍	在留資格
機械・金属(4社)	ブラジル, インドネシア, 中国	永住者, 定住者, 日本人の配偶者等, 技能実習
食品製造(3社), 繊維・衣服(1社)	ベトナム, 中国, 台湾, フィリピン	技能実習, 永住者, 定住者, 日本人の 配偶者等, その他(留学)

(6) 外国人就業者を雇用する理由 (n=8, 複数回答)

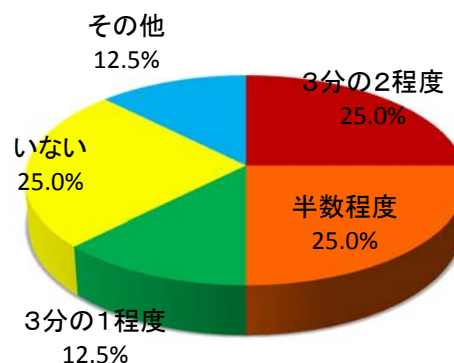


## 【2】外国人就業者の日本語能力・日本語教育支援について

外国人就業者のうち、日本語能力が十分でない人がいると答えた企業は多い。外国人就業者に求める日本語能力で多いのは「仕事上で必要な日本語を理解する／話す能力」「日本人とコミュニケーションを取るための日常会話能力」「あいさつ」である。中には、社内で日本語教育支援を行っている企業もある。困っている点には「日本の習慣や生活ルール・マナーの理解困難」「災害時・緊急時の対応が日本語でできない」などが挙がる。

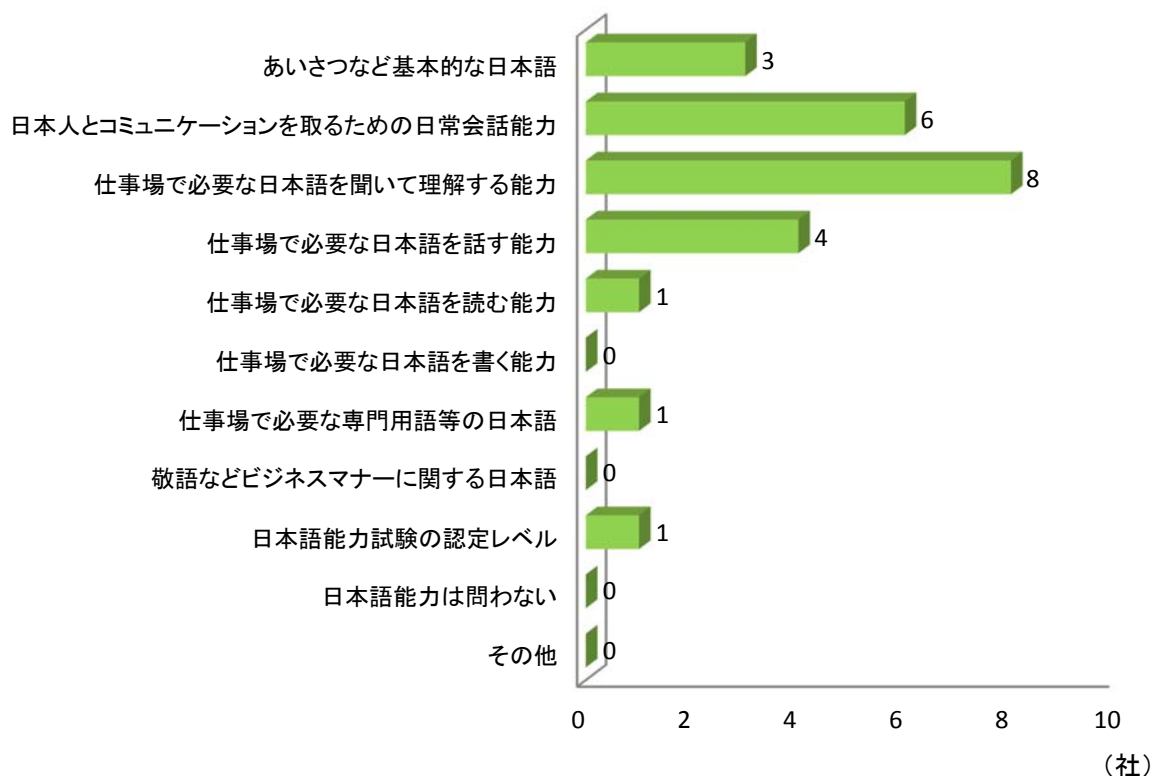
### (7) 外国人就業者の中に、日本語能力が十分でない人はいますか？ (n=8)

	企業数	%
ほぼ全員	0	0.0
3分の2程度いる	2	25.0
半数程度いる	2	25.0
3分の1程度いる	1	12.5
いない	2	25.0
分からない	0	0.0
その他	1	12.5



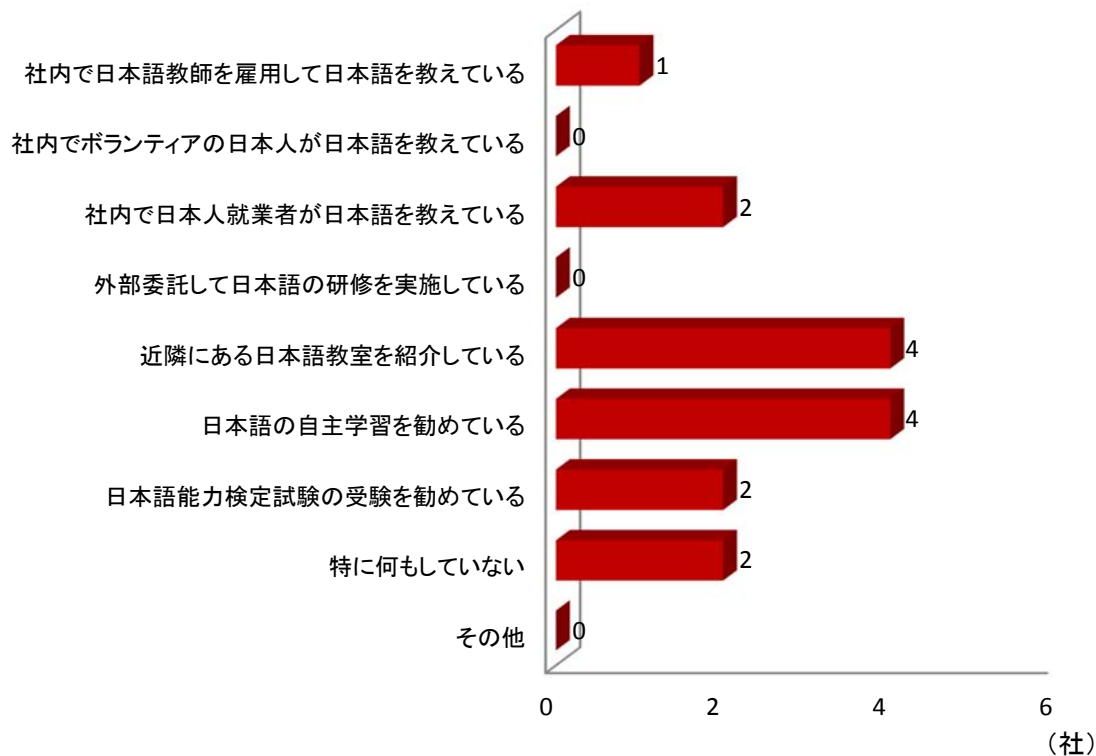
\* 「その他」：1割程度いる

### (8) 外国人就業者の日本語能力についてどのような点を重視しますか？ (n=8, 複数回答)





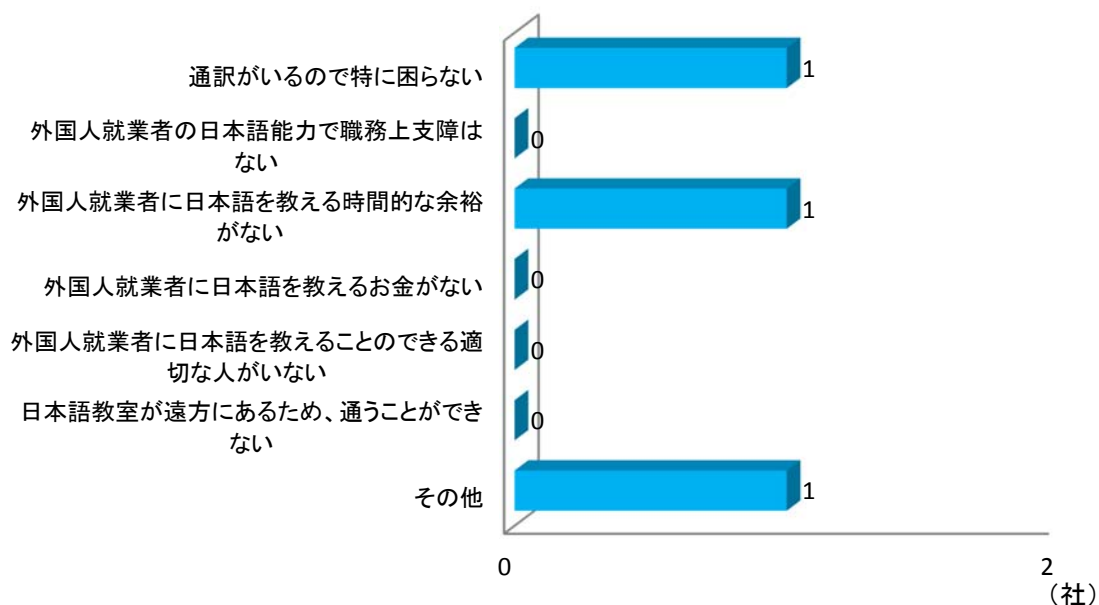
(9) 貴社では外国人就業者に対して、日本語教育支援をしていますか？ (n=8, 複数回答)



(9-1) 日本語教育の実施回数，実施曜日，時間をわかる範囲で教えてください。(n=3)

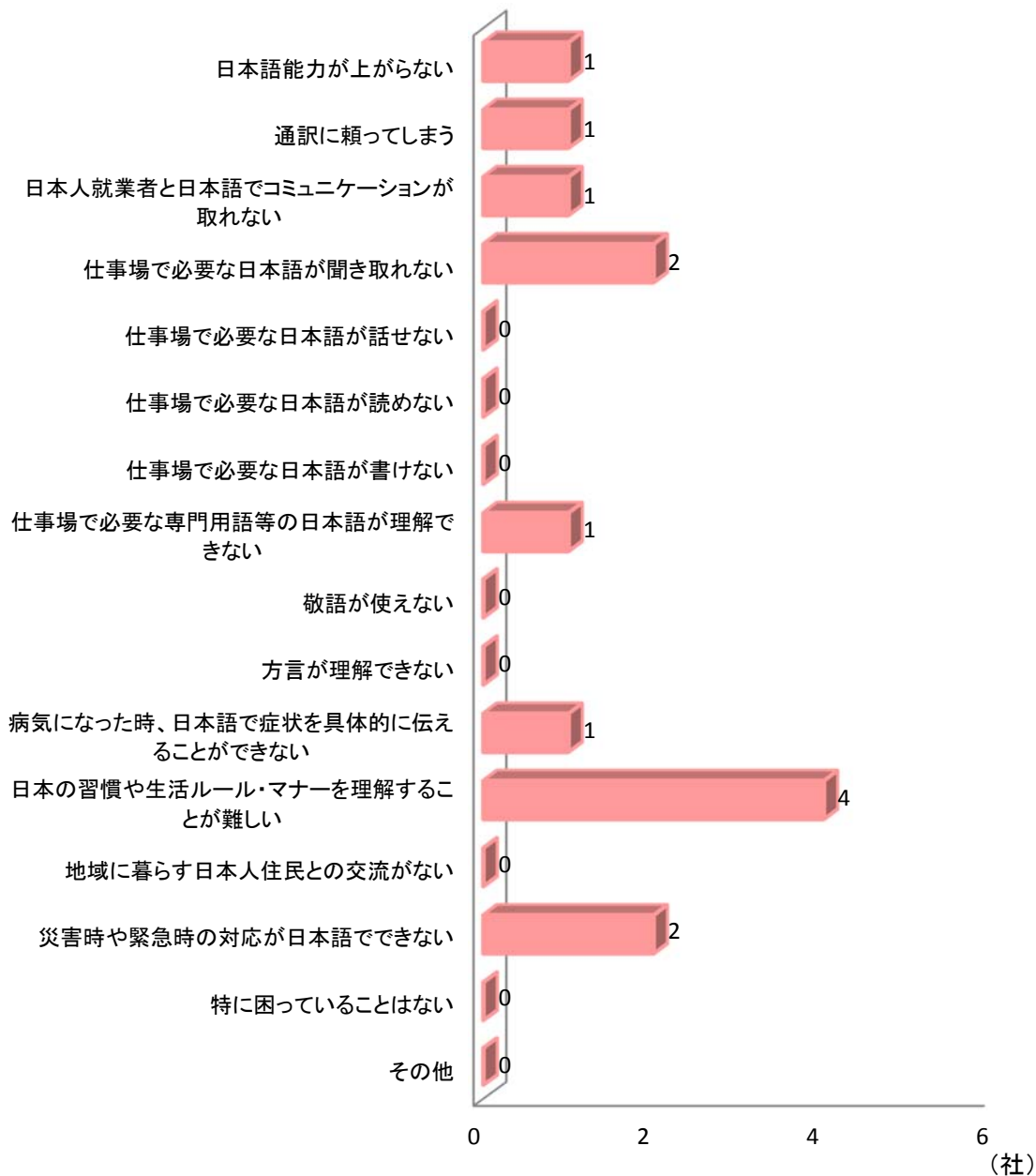
	A社	B社	C社
① 実施回数	週に1回	週に1回	月に2回
② 実施曜日	平日	土曜日・日曜日	土曜日
③ 実施時間	日記を交換する程度	1時間	2時間

(9-2) 日本語教育支援について、何もしていないのはなぜですか？ (n=2, 複数回答)



(10) 外国人就業者の日本語能力や日常生活に関して困っていることは何ですか？

(n=8, 複数回答)



(11) 外国人就業者に対する日本語教育支援について課題や要望があれば教えてください。

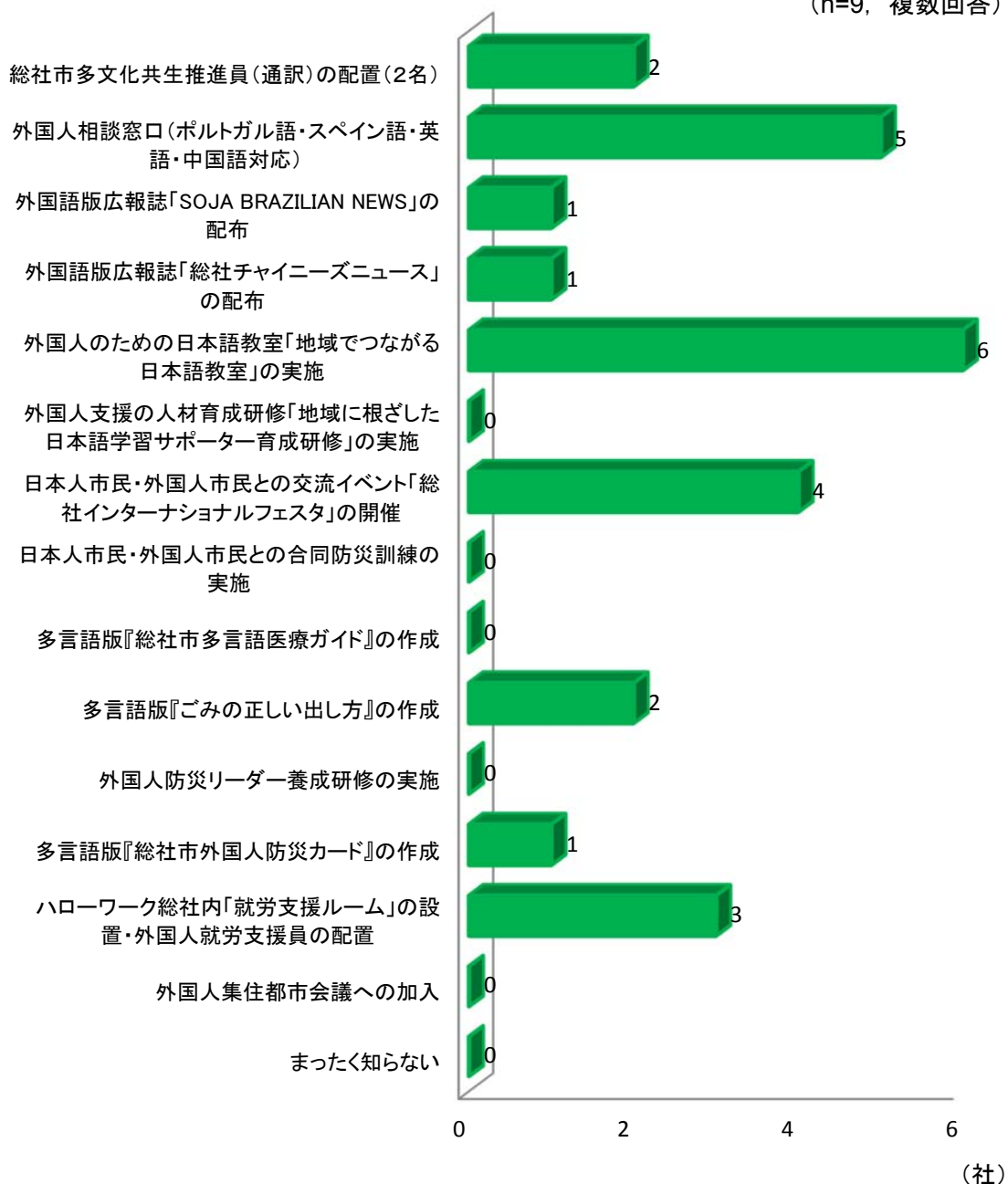
・地域住民との接する機会やレクリエーション、市民の別企業で働いている外国人同志の交流の場が増えると良い。

### 【3】 総社市における外国人支援について

総社市の外国人支援に関する行政サービスのうち、認知度が高いのは、「日本語教室」「外国人相談窓口」「市民との交流イベント」であった。日本語教室で学ぶ効果として、「日本語能力の向上」や、「日本の文化や習慣・生活ルールを理解」「地域住民同士の交流」の促進が期待されており、企業としても取り組む姿勢が窺える。市に対しては「日本語教室の増設」「市長や市役所との意見交換」などが求められている。

#### (12) 総社市が行っている外国人支援に関する行政サービスや事業を知っていますか？

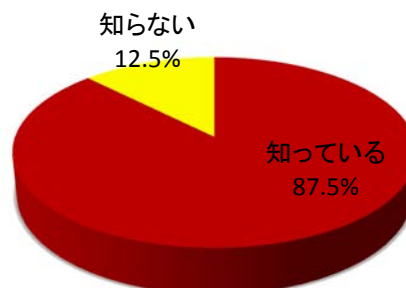
(n=9, 複数回答)



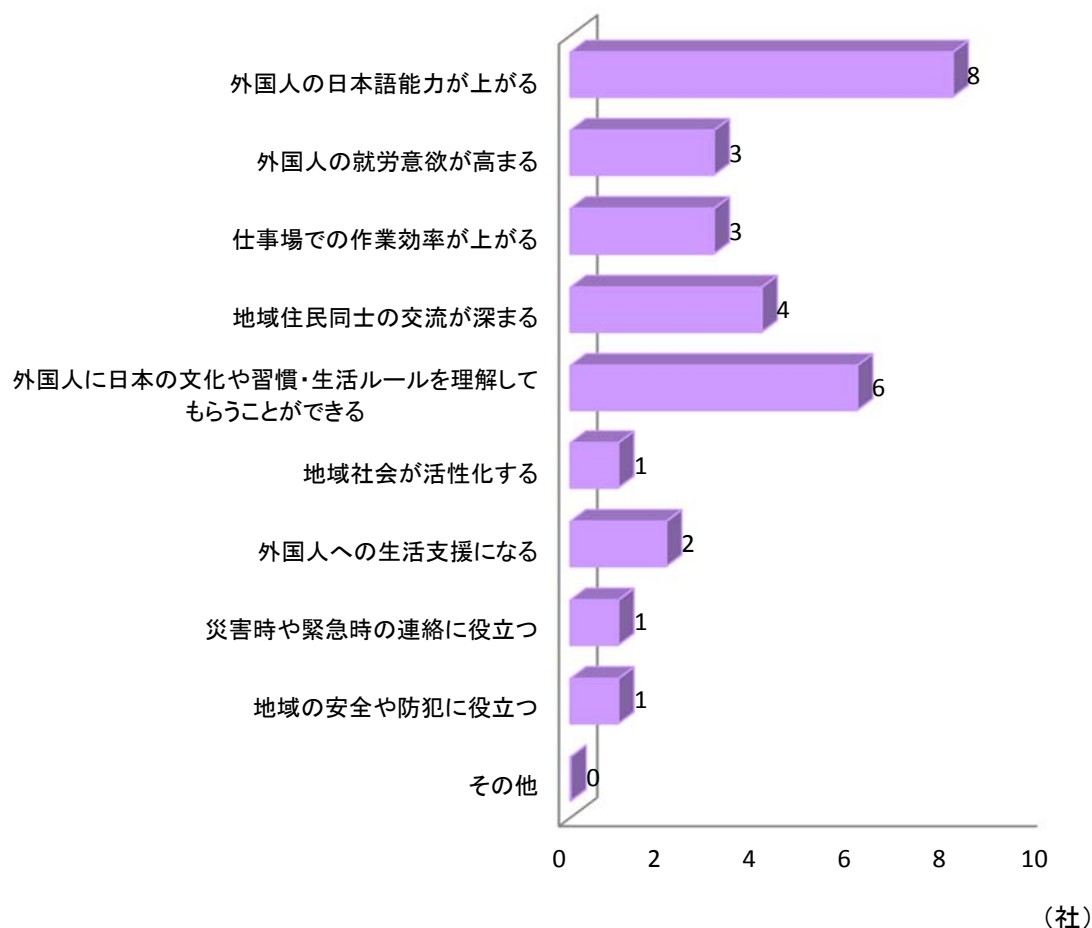
(13) 総社市では、地域に暮らす外国人のための日本語教室を平成 22 年度から開設しています。毎週日曜日に市役所で日本語教室が行われていることを知っていますか？

(n=8)

	企業数	%
知っている	7	87.5
知らない	1	12.5

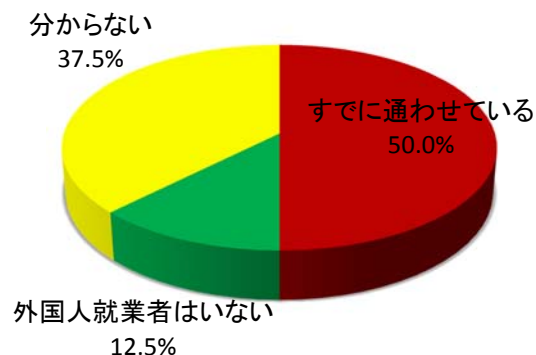


(14) 外国人が日本語教室で勉強することによってどのような効果が期待できると思いますか？ (n=8, 複数回答)



(15) 貴社の外国人就業者を、総社市で開設している日本語教室に通わせたいと思いますか？ (n=8)

	企業数	%
通わせたい	0	0.0
すでに通わせている	4	50.0
通わせようとは思わない	0	0.0
外国人就業者はいない	1	12.5
分からない	3	37.5



(16) 今後、総社市には企業で働く外国人がますます増えていくと考えられます。外国人が日本で円滑に生活できるよう、総社市の企業としてどのように外国人と関わっていけばよいと思いますか？ご自由にお書きください。

- ・各企業内でも日本語教育や生活習慣等のしつけなど、市のみならず、育成・教育を実施・強化することが必要。
- ・地域のイベント等に積極的に参加出来るよう働きかける。
- ・日本人との交流をもっと深めてもらいたい。

(17) 外国人支援に関して、総社市へのご意見・ご要望があれば自由に書いてください。

- ・日本語教室の増設
- ・市長や市役所との意見交換会など
- ・総社市からの郵便物の宛名部分に外国人の氏名が全部印字出来ていないため、困ることがある(本人に渡せない)。小さな文字になっても良いので氏名を全部入れてほしいです。
- ・外国人が生活保護の名の元で働く意欲をなくし、楽な道を取っている人が気にかかります。

### 3. 総社市における外国人就業者の日本語教育支援に関する調査【2】

#### 3-1 調査の概要

(1) 調査対象：

岡山県総社市内の企業で働くベトナム人

(2) 調査期間：

2017年12月～2018年1月

(3) 調査方法：

日本語にベトナム語を併記した調査票を、外国人を雇用する企業に送付・回収する郵送法（自記式）

(4) 調査項目：

【1】属性・在留資格・業種・来日時期・来日目的

【2】日本語や日常生活で困っていること

【3】日本語学習・日本語教室への希望

に関する計11項目。

(5) 調査の実施：

調査の設計・調査項目の選定は、総社市日本語教育事業運営委員兼コーディネーターである中東靖恵准教授が行い、調査票の送付・回収は総社市市民生活部人権・まちづくり課国際・交流推進係が行った。

調査項目の内容検討の際には Dong Nguyen 氏に助言を仰ぎ、調査票のベトナム語翻訳は（株）ラーンズにご協力いただいた。また、調査票回収後、自由記述欄に記載されたベトナム語の日本語翻訳は Phan Hoan Chinh 氏にお願いした。

(6) 調査票回収数：

78票（調査票送付数：20票／企業＊8社＝160票，回収率48.8%）

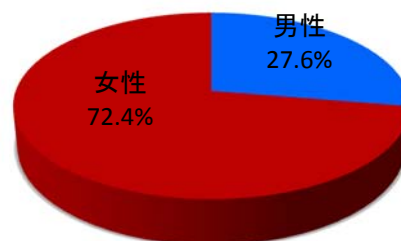
### 3-2 調査の結果

#### 【1】属性・在留資格・業種・来日時期・来日目的

回答者の属性は、性別では女性が全体の約4分の3を占める。年齢別では20代が圧倒的に多い。業種別では「機械・金属」「食品製造」「繊維・衣服（縫製）」関係企業となり、男性は「機械・金属」関係会社で働いている人が多い。回答者の来日時期は2016年～2017年が大半である。来日目的は「お金をかせぐ」「技能の習得」のほか、日本語の勉強や、日本ででの生活を経験し、将来日本に関わる仕事に就くことを希望する人が多い。

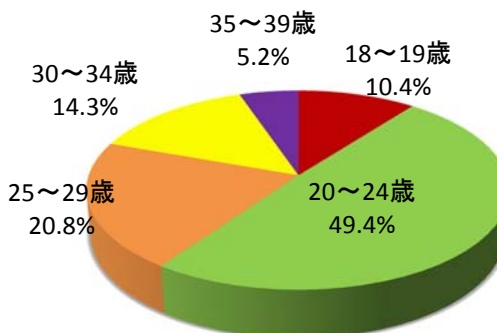
##### (1) 性別 (n=76)

	人数	%
男性	21	27.6
女性	55	72.4



##### (2) 年齢 (n=77)

	人数	%
18～19歳	8	10.4
20～24歳	38	49.4
25～29歳	16	20.8
30～34歳	11	14.3
35～39歳	4	5.2
40歳以上	0	0.0

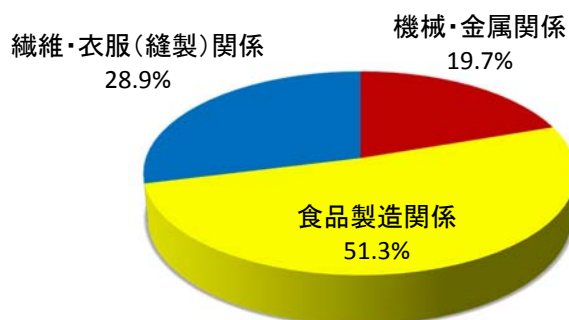


##### (3) 在留資格 (n=72)

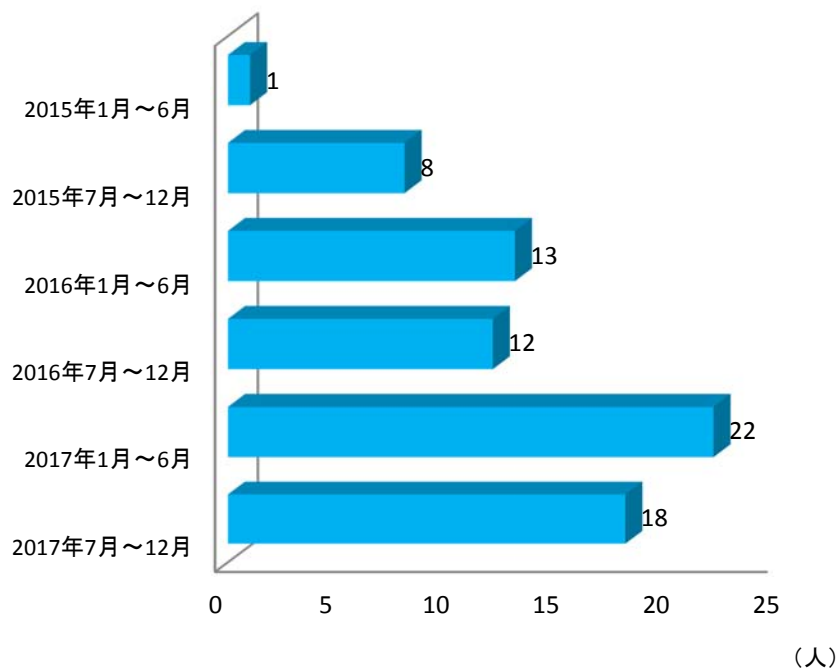
全員、「技能実習」

##### (4) 業種 (n=76)

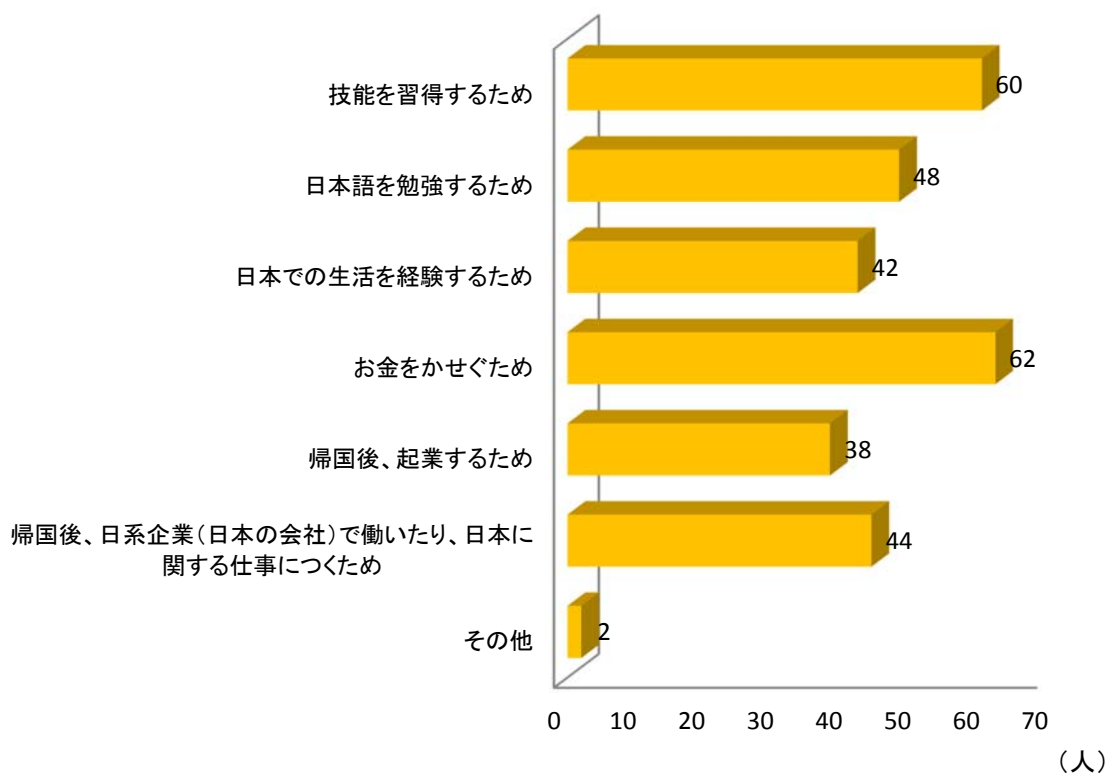
	人数	%
機械・金属関係	15	19.7
食品製造関係	39	51.3
繊維・衣服（縫製）関係	22	28.9



(5) 日本に来たのはいつですか？ (n=74)



(6) 日本に来た目的は何ですか？ (n=78, 複数回答)

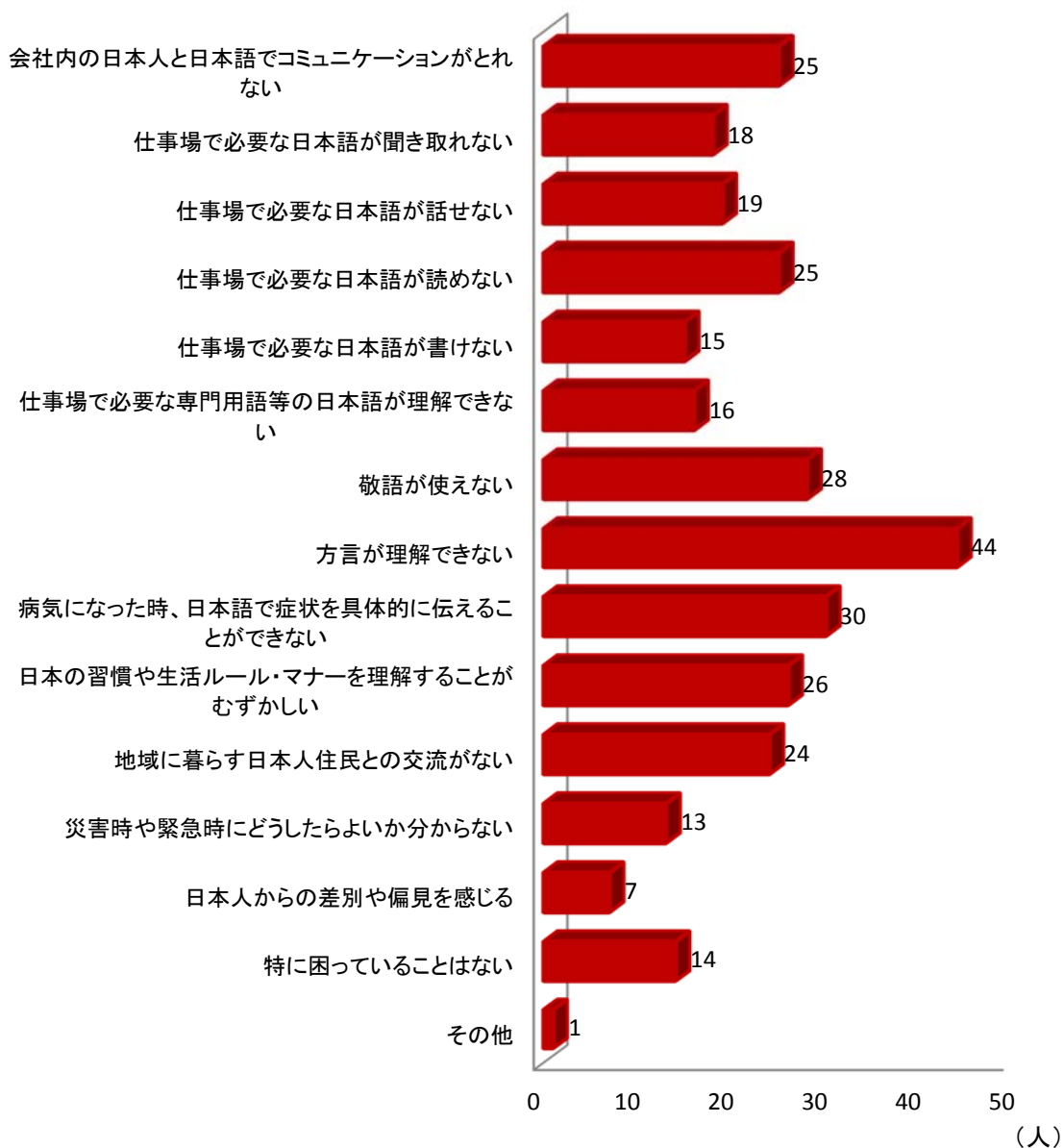




## 【2】日本語や日常生活で困っていること

日本語や日常生活での困りごととして多いのは「方言が理解できない」「病気になった時」「敬語が使えない」である。「会社内の日本人と日本語でコミュニケーションがとれない」という回答も多く選ばれている一方で、「仕事で必要な日本語が聞き取れない／話せない」という回答はそれほど多くないことから、日本人とのコミュニケーションが難しい理由の一つに、日常会話における方言の使用が関わっていることが窺える。日本の習慣や生活ルール・マナーの理解困難、日本人住民との交流不足の声も多い。

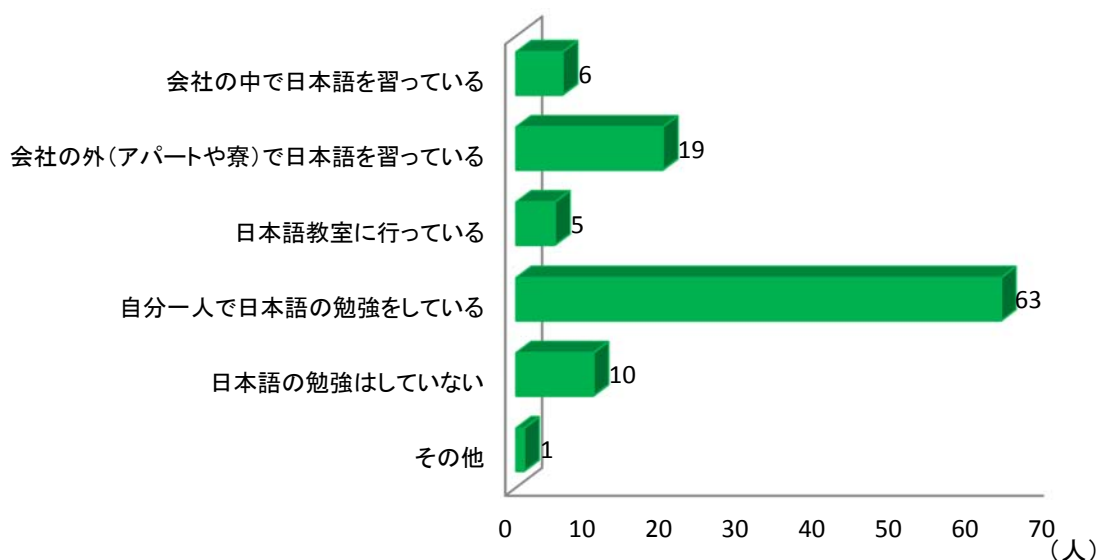
### (7) 日本語や日常生活で困っていることは何ですか？ (n=75, 複数回答)



### 【3】日本語学習・日本語教室への希望

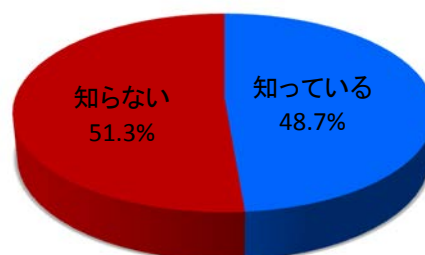
現在の日本語学習については「自分一人で勉強している」という回答が圧倒的に多い。自由記述欄でも、日本語教室で勉強したい、教室の増設への希望が記されている。日本語教室で学びたいことには「日常会話ができるようになりたい」が最も多く、日本語の「語彙・発音」や「日本語能力試験」の勉強、「日本の文化や習慣・生活ルールを知りたい」という回答もあるが、「日本人と交流がしたい」という回答が多いことも注目される。

#### (8) あなたは今、日本語を勉強していますか？（n=77, 複数回答）

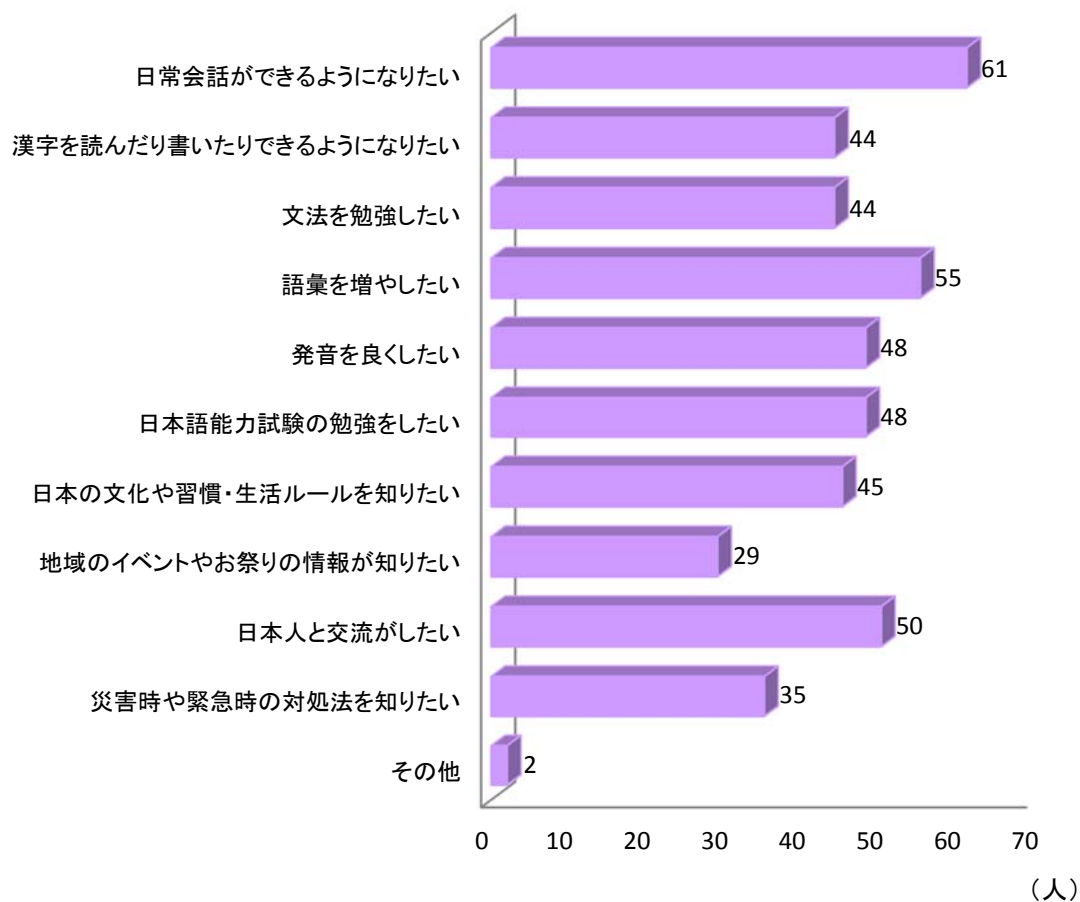


#### (9) 総社市役所では、毎週日曜日の午前中に「外国人のための日本語教室」を開いています。日本語教室があることを知っていますか？（n=76）

	人数	%
知っている	37	48.7
知らない	39	51.3



(10) 日本語教室で勉強する場合、どんなことをしたいですか？ (n=75, 複数回答)



(11) 日本語の勉強や日本での生活について、意見や要望があれば自由に書いてください。

- ・日本語教室に参加したい。生活をしている寮の人数は少ないほうがいいです。
- ・日本語教室があれば申し込みます。
- ・一人で日本語の勉強をするのは無理なので、先生と勉強したほうがいいです。
- ・日本語の勉強する日が多いほうがいいです。
- ・日本語の教室は日曜日ではなくて土曜日のほうがいいです。
- ・夜、日本語教室を開いてほしい。
- ・もっと日本人と話がしたい。友達になりたいです。
- ・日本語が上手になったら、日本の生活に慣れると思います。
- ・みんなといろんな経験をしたら、日本語が上手になりました。

資料：調査票

1. 企業向け
2. 外国人向け（日本語・ベトナム語訳付き）

# 岡山県総社市における 外国人就業者の日本語教育支援に関する実態調査 【企業の皆さまへ】

近年、日本に暮らす外国人が増えてきましたが、少子高齢化を迎える日本では今後ますます外国人人口が増えていくと考えられます。とりわけ企業で働く外国人の増加は著しく、総社市にも現在 1,000 人を超す外国人が暮らし、多くの企業で働いています。

企業で働く外国人の中には、日本語能力が十分でなく日本語で意思疎通をすることが難しい人も多く、日本の文化や習慣への理解不足などから、日常生活や仕事をするうえで不自由を感じている人も少なくありません。また同時に、外国人を雇用する企業においても、様々な課題を抱えていらっしゃるかと思います。

そこで、総社市の企業の皆さまと、企業で雇用されている外国人就業者の方々を対象に「総社市における外国人就業者の日本語教育支援に関する実態調査」を行うこととしました。この調査は、総社市日本語教育事業運営委員兼コーディネーターである岡山大学大学院中東靖恵准教授との共同研究により行うものです。

総社市における今後のより良いまちづくりを実現するためにも、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

2017年9月

総社市市民生活部人権・まちづくり課 国際・交流推進係

- \*このアンケートは無記名で回答していただくよう作成しております。
- \*答えていただいた内容は、研究の目的以外には使いませんのでご安心ください。
- \*このアンケートについて質問がある場合は、以下にお問い合わせください。

総社市市民生活部 人権・まちづくり課 国際・交流推進係

電話 (0866) 92-8242

最後まで書き終わったら、返信用封筒に入れて（切手不要）、

10月31日（火）までに返送してください。





10)外国人就業者の日本語能力や日常生活に関して困っていることは何ですか？(複数回答可)

- 1. 日本語能力が上がらない。
- 2. 通訳に頼ってしまう。
- 3. 日本人就業者と日本語でコミュニケーションが取れない。
- 4. 仕事場で必要な日本語が聞き取れない。
- 5. 仕事場で必要な日本語が話せない。
- 6. 仕事場で必要な日本語が読めない。
- 7. 仕事場で必要な日本語が書けない。
- 8. 仕事場で必要な専門用語等の日本語が理解できない。
- 9. 敬語が使えない。
- 10. 方言が理解できない。
- 11. 病気になった時、日本語で症状を具体的に伝えることができない。
- 12. 日本の習慣や生活ルール・マナーを理解することが難しい。
- 13. 地域に暮らす日本人住民との交流がない。
- 14. 災害時や緊急時の対応が日本語でできない。
- 15. 特に困っていることはない。
- 16. その他 [ ]

11) 外国人就業者に対する日本語教育支援について、課題や要望があれば教えてください。

**【C】 総社市における外国人支援について**

12)総社市が行っている外国人支援に関する行政サービスや事業を知っていますか？知っているものすべてに ✓ をつけてください。

- 1. 総社市多文化共生推進員（通訳）の配置（2名）
- 2. 外国人相談窓口（ポルトガル語・スペイン語・英語・中国語対応）
- 3. 外国語版広報誌「SOJA BRAZILIAN NEWS」の配布
- 4. 外国語版広報誌「総社チャイニーズニュース」の配布
- 5. 外国人のための日本語教室「地域でつながる日本語教室」の実施
- 6. 外国人支援の人材育成研修「地域に根ざした日本語学習サポーター育成研修」の実施
- 7. 日本人市民・外国人市民との交流イベント「総社インターナショナルフェスタ」の開催
- 8. 日本人市民・外国人市民との合同防災訓練の実施
- 9. 多言語版『総社市多言語医療ガイド』（AMDA 国際医療情報センター協力）の作成
- 10. 多言語版『ごみの正しい出し方』の作成
- 11. 外国人防災リーダー養成研修の実施
- 12. 多言語版『総社市外国人防災カード』の作成
- 13. ハローワーク総社内「就労支援ルーム」の設置・外国人就労支援員の配置
- 14. 外国人集住都市会議への加入
- 15. まったく知らない





# 岡山県総社市における 外国人就業者の日本語教育支援に関する実態調査 【企業の皆さまへ】

近年、日本に暮らす外国人が増えてきましたが、少子高齢化を迎える日本では今後ますます外国人人口が増えていくと考えられます。とりわけ企業で働く外国人の増加は著しく、総社市にも現在 1,000 人を超す外国人が暮らし、多くの企業で働いています。

企業で働く外国人の中には、日本語能力が十分でなく日本語で意思疎通をすることが難しい人も多く、日本の文化や習慣への理解不足などから、日常生活や仕事をするうえで不自由を感じている人も少なくありません。

そこで、総社市の企業で雇用されている外国人就業者の方々を対象に「総社市における外国人就業者の日本語教育支援に関する実態調査」を行うこととしました。

この調査は、総社市日本語教育事業運営委員兼コーディネーターである岡山大学大学院中東靖恵准教授との共同研究により行うものです。

対象者は近年、総社市に急増しているベトナム人の方々としています。

総社市における今後のより良いまちづくりを実現するためにも、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

2017年12月

総社市市民生活部人権・まちづくり課 国際・交流推進係

- \*このアンケートは無記名で回答していただくよう作成しております。
- \*答えていただいた内容は、研究の目的以外には使いませんのでご安心ください。
- \*このアンケートについて質問がある場合は、以下にお問い合わせください。

総社市市民生活部 人権・まちづくり課 国際・交流推進係

電話 (0866) 92-8242

取りまとめの上、返信用封筒に入れて、

平成30年1月12日(金)までに返送してください。

# 岡山県総社市における外国人就業者の日本語教育支援に関する実態調査

## ĐIỀU TRA THỰC TẾ VỀ TÌNH HÌNH HỖ TRỢ VIỆC HỌC TIẾNG NHẬT CHO NGƯỜI LAO ĐỘNG NGƯỜI NƯỚC NGOÀI TẠI THÀNH THỐ SOJA TỈNH OKAYAMA

総社市には多くの外国人が暮らしていますが、日本語能力が十分でなかったり、日本の習慣やルールが分からず、日本での生活に困っている人がたくさんいます。そこで皆さんに、日本語や日本での生活についてアンケート調査をすることになりました。ご協力をお願いします。

Tại thành phố Soja có nhiều người nước ngoài đang sinh sống, nhưng trong số đó cũng có rất nhiều người gặp khó khăn trong cuộc sống ở Nhật do năng lực tiếng Nhật chưa tốt, không hiểu phong tục tập quán và luật lệ của Nhật. Vì vậy chúng tôi xin tiến hành điều tra khảo sát về tiếng Nhật và cuộc sống của các bạn ở Nhật. Rất mong các bạn hợp tác.

2017年12月

Tháng 12 năm 2017

総社市 市民生活部 人権・まちづくり課 国際・交流推進係  
Bộ phận xúc tiến giao lưu quốc tế, Ban Nhân quyền, xây dựng thành phố,  
Phòng Hỗ trợ cuộc sống cư dân thành phố Soja

以下の 1) ~ 11) の質問に答えてください。

\* 番号を選んで回答する質問には、該当する番号の□に ✓ をつけてください。

\* [ ] に書く必要がある場合には、必要に応じて記入してください。

\* 名前を書く必要はありません。

Hãy trả lời những câu hỏi từ 1)~11) dưới đây

\* Với những câu hỏi mà cách trả lời là chọn số, xin hãy đánh dấu ✓ vào ô vuông □ của câu trả lời mà mình chọn.

\* Trường hợp cần phải ghi vào dấu ngoặc [ ], xin hãy ghi vào đó những điều cần ghi

\* Không cần phải ghi tên.

1) 性別 Giới tính  1. 男性 Nam  2. 女性 Nữ

2) 年齢 Tuổi  1. 18~19 tuổi  2. 20~24 tuổi  3. 25~29 tuổi  
 4. 30~34 tuổi  5. 35~39 tuổi  6. Trên 40 tuổi

3) 在留資格は何ですか？

Tư cách lưu trú của bạn là gì ?

1. 技能実習 Thực tập kỹ năng  2. その他 Ngoài ra [ ]

4) 仕事の業種 Loại công việc

- 1. 機械・金属関係 Công việc liên quan đến máy móc, kim loại.
- 2. 繊維・衣服（縫製）関係 Công việc liên quan đến dệt may, quần áo (may mặc).
- 3. 食品製造関係 Công việc liên quan đến chế biến thực phẩm.
- 4. 建設関係 Công việc liên quan đến xây dựng.
- 5. 農業関係 Công việc liên quan đến nông nghiệp.
- 6. 漁業関係 Công việc liên quan đến ngư nghiệp.
- 7. 看護・介護関係 Công việc liên quan đến y tá- hộ lý.
- 8. その他 Ngoài ra [ ]



8) あなたは今、日本語の勉強をしていますか？（複数回答可）

Hiện tại bạn có đang học tiếng Nhật không? (Có thể chọn nhiều câu trả lời)

- 1. 会社の中で日本語を習っている。  
Đang học tiếng Nhật trong công ty
- 2. 会社の外（アパートや寮）で日本語を習っている。  
Đang học tiếng Nhật bên ngoài công ty (ở căn hộ của mình hoặc ký túc xá).
- 3. 日本語教室に行っている。  
Đang học tiếng Nhật ở lớp học tiếng Nhật.
- 4. 自分一人で日本語の勉強をしている。  
Đang tự học tiếng Nhật một mình.
- 5. 日本語の勉強はしていない。  
Đang không học tiếng Nhật
- 6. その他  
Ngoài ra [ ]

9) 総社市役所では、毎週日曜日の午前中に「外国人のための日本語教室」を開いています。日本語教室があることを知っていますか？

Tại ủy ban hành chính thành phố Soja đang mở “Lớp học tiếng Nhật dành cho người nước ngoài” vào sáng Chủ Nhật hàng tuần. Bạn có biết lớp học tiếng Nhật này không?

- 1. 知っている Biết
- 2. 知らない Không biết

10) 日本語教室で勉強する場合、どんなことをしたいですか？（複数回答可）

Trong trường hợp học tiếng Nhật ở lớp học tiếng Nhật, bạn muốn học những điều gì? (Có thể chọn nhiều câu trả lời)

- 1. 日常会話ができるようになりたい。  
Muốn trở nên có thể nói chuyện hàng ngày.
- 2. 漢字を読んだり書いたりできるようになりたい。  
Muốn trở nên có thể đọc viết Kanji.
- 3. 文法を勉強したい。  
Muốn học ngữ pháp.
- 4. 語彙を増やしたい。  
Muốn tăng vốn từ vựng.
- 5. 発音を良くしたい。  
Muốn phát âm chuẩn hơn.
- 6. 日本語能力試験の勉強をしたい。  
Muốn học để thi kỳ thi năng lực tiếng Nhật.
- 7. 日本の文化や習慣・生活ルールを知りたい。  
Muốn biết văn hóa, tập quán, luật lệ sinh hoạt của Nhật
- 8. 地域のイベントやお祭りの情報が知りたい。  
Muốn biết thông tin về những sự kiện và lễ hội của khu vực.
- 9. 日本人と交流がしたい。  
Muốn giao lưu với người Nhật.
- 10. 災害時や緊急時の対処法を知りたい。  
Muốn biết cách đối phó khi có thảm họa thiên tai hoặc trong trường hợp khẩn cấp.
- 11. その他  
Ngoài ra [ ]

11) 日本語の勉強や日本での生活について、意見や要望があれば自由に書いてください。

Nếu bạn có ý kiến, nguyện vọng về việc học tiếng nhật hoặc về việc sinh hoạt, hãy ghi vào ô trống dưới đây.

--

これで質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

Câu hỏi đến đây là hết. Xin cảm ơn các bạn đã hợp tác.